

第4条関係

提案内容
■公園名*³ 南部公園
① 現状の課題（自由記述） 令和3年度の再整備以降、公園は明るくなり遊具も新しくなり、家族連れの利用者も増えましたが、公園という公共空間としての利活用は十分ではないと感じています。 また、最近、集めたゴミをまき散らしたり花壇を踏み荒らしたりする嫌がらせ行為があり、もっと地域の関心が集まる公園にしていく必要があると感じています。
② 公園をこんな場所にしたい（自由記述） 公園がもっと多くの地域住民に開かれ、昔で言う井戸端会議が行われるようなコミュニケーションの場になることを願っています。学区や商店街が交わる場として、南部公園が地域コミュニティの接着剤にしていきたいと考えています。 また、行政主導ではなく住民発意で公園の活性化を図るため、公園という誰もが使えて誰もが無目的で集まれる公共空間としての価値を創出していきたいと考えています。
③ 公園でやってみたい活動提案*⁴（自由記述） 【タイトル】 サードプレイスから始まるコモンズ形成 【内容】 - 居心地よく滞在できる公園 花壇づくりに加えて、公園内に芝生広場と日陰でくつろげる場を創出する。 - 自然と集まりたくなる公園 緑地に農地が認められたことから市民農園・福祉農園など野菜づくりを行う。 育てたハーブでお茶会やバザーを開催する。（地域の幼稚園や児童館と連携） - 子供たちによる公園ルールづくり 地域の複数の幼保小中学校と連携して、公園の利活用ルールを話し合いでつくる。 学校を超えたつながりにより子供に社会性を持たせることができ、大人の参画も得られやすくなり、最終的に地域の交流につなげていく。
④希望する内容にチェックしてください。 ■ 地域独自の利用ルールを創りたい。（フェーズ1） ■ サポート団体との連携をしていきたい。（フェーズ2） ☐ 公園に地域の交流・活動拠点となる施設を造りたい。（フェーズ3） ☐ その他
添付書類 ☐ 活動実績報告書（様式自由） *Park-UP 事業実施要綱第4条第1項(3)に該当する団体のみ添付
■ <u>Park-UP 事業実施要綱等に記載の内容を承知のうえ、応募します。</u> <u>なお、応募条件に抵触しておらず、かつ提案主体としての資格を有することを誓約します。</u>